

## Y10c 「福井県における星空調査」デジカメ星空診断の地域への展開

小野間史樹, 柴山万優子 (星空公団), 吉村朋矩, 三寺潤, 近藤晶, 吉田友美, 中城智之 (福井工業大学), 加藤英行 (福井市自然史博物館), 山本博文 (福井大学)

星空公団はデジタルカメラを用いた独自の夜空の明るさ測定法をもとに, 環境省と協力して夜空の明るさの全国調査に取り組んできた。さらに近年, 星空の地域資源としての価値が改めて見直されてきており, 今後の展開として, 地域に焦点を当てた取り組みの拡充が挙げられる。このような取り組みとして, 福井県内の各団体との協働により「福井県における星空調査」(<https://dcdock.kodan.jp/fukui/>)を2018年10月から開始した。

福井県は近年, 福井工業大学の文科省私立大学研究ブランディング事業や福井県大学等連携推進事業といった, 地域の自治体と大学が協力して星空を地域の新たな付加価値として捉え, 地域の活力向上を目指した取り組みが進み星空への関心が高まっている地域の一つである。本調査は従来実施してきたデジカメ星空診断をベースとしており, より多くの市民・研究者の参加を促すため, (1) 常時データを投稿できる, (2) 観測時刻を限定しない, (3) 希望者には元データを公開する方針としている。

福井県のまちづくりや教育など様々な活動との連携を視野に, 星空観察環境の維持および向上に役立つプラットフォームとして発展させたい。